

## 「STOP! ヒートショック®」プロジェクトについて

東京ガス株式会社

ヒートショックの認知度向上と対策の更なる普及・啓発を目的に、東京ガスが幹事企業として2018年11月に「STOP!ヒートショック®」プロジェクトを立ち上げました。

東京ガスは、本プロジェクト活動を通じ、ヒートショックに関する正しい知識の普及に努めるだけでなく、ご自宅で安心して過ごせるよう、生活に密着した具体的な対策アクションの発信・温度のバリアフリー化の提案を行っています。2019年度は、新たな協賛企業・協力企業を迎え、プロジェクト活動を昨年度より拡大し、発信力を強化することで更なるヒートショックの啓発に努めています。2019年11月には、プロジェクト初となる啓発イベントをMARK IS みなとみらいにて開催し、啓発の輪をさらに広げています。



「STOP! ヒートショック」とは、ヒートショックに関する正しい理解と対策方法を社会に広め、一人でも多くの方にリスクを回避いただけるように、企業協働で推進する啓発活動です。



【公式サイトイメージ】



【公式サイトへのアクセスはこちらから】

### 【協賛企業】

幹事企業：東京ガス株式会社

株式会社コロナ、セコム株式会社、ダイキン工業株式会社/ダイキンHVACソリューション東京株式会社、TOTO株式会社、株式会社ノーリツ、パーパス株式会社、株式会社LIXIL、リンナイ株式会社、住商メタレックス株式会社、三菱ケミカルインフラテック株式会社、三菱ケミカル・クリンスイ株式会社

### 【協力企業】

パートナー：一般財団法人日本気象協会

後援：一般財団法人高齢者住宅財団

一般財団法人ベターリビング

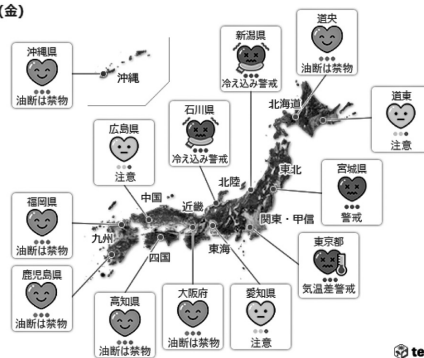
東京ガス株式会社と一般財団法人日本気象協会が共同開発した「ヒートショック予報」は、今年度も3月まで天気予報専門メディア「tenki.jp」で提供しています。

ヒートショック予報は、気象予測情報にもとづく家の中でのヒートショックのリスクの目安を5種類3ランクでお知らせするものです。お住まいの構造や設備等により健康への影響は異なりますが、入浴時には浴室や脱衣室を暖めるきっかけにさせていただき、安心して寒い冬もお過ごしいただきたいと考えております。

### ヒートショック予報

○日14:00発表

○月○日(金)



ヒートショック予報

凡例：

- 油断は禁物 (Happy face)
- 注意 (Neutral face)
- 警戒 (Sad face)
- 気温差警戒 (Angry face)
- 冷え込み警戒 (Shocked face)

ヒートショック予報は、気象予測情報にもとづく家の中でのヒートショックのリスクの目安です。お住まいの構造や設備、体調によって、健康への影響は異なります。入浴時には浴室や脱衣室を暖めるなど、温度差を少なくして過ごしましょう。

【提供の画像イメージ】